

「ムーミンバレーパーク」の新エリアにホーロー内装材が採用
描いて塗ってアートが楽しめる
ホーロー製の『ムーミン谷のおえかきひろば』誕生

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタンダード株式会社（本社：大阪市城東区、代表取締役社長：小森大）のホーロー内装材が、株式会社ムーミン物語（本社：埼玉県飯能市、代表取締役社長：小幡匡志）が運営する「ムーミンバレーパーク」の新エリアにできる『ムーミン谷のおえかきひろば』の素材として採用されました。同エリアは2024年11月1日（金）オープン予定です。



（『ムーミン谷のおえかきひろば』イメージ）

タカラスタンダードの「高品位ホーロー」は鉄の丈夫さとガラスの美しさを併せ持った素材で、耐久性や清掃性、耐候性に優れています。その特徴をご評価いただき、公共施設や駅舎、企業の社屋など、不特定多数の方が利用されるパブリックスペースにも多数ご採用いただいています。今回、繰り返しお絵描きや塗り絵が可能であること、多くの方にご利用いただいてもいつまでも新品同様の美しさが続くことから、自由にアート体験を楽しんでいただける『ムーミン谷のおえかきひろば』への採用が決定しました。

幅約7m×奥行5m×高さ2mの広々とした空間である『ムーミン谷のおえかきひろば』に設置されるのは、タカラスタンダード独自のホーロー内装材です。備え付けのクレヨンを使ってお絵描きを楽しんだり、パネルに描かれたムーミン谷の仲間たちの絵に塗り絵をしたりと、お子さまはもちろん、大人の方も童心に帰って自由なアート体験をお楽しみいただけます。

タカラスタンダードはこれからも独自のホーロー素材と技術を使った商品をお届けし、より多くの人により心地よい暮らしを楽しんでいただけるよう努めてまいります。

■ムーミンバレーパークについて

ムーミンバレーパークは、四季折々の豊かな自然環境や、季節ごとのデコレーション演出から、ムーミンの物語を体験することできるテーマパークです。ムーミン一家とその仲間たちによるライブエンターテインメントやグリーンティング、原作の大きな魅力である「文学性」や「アート性」を感じることができます。

「ムーミンバレーパーク」公式サイト：<https://metsa-hanno.com/>

<タカラスタンダードとは>

1912年創業。「水まわりって、大切だから」をブランドメッセージに、独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。

【設立：1912年5月30日（創業112年） / 売上高<連結>：2,347億円（2023年度） / 従業員数<連結>：6,616名（2024年3月末時点）】